

富山県の雇用失業情勢等について（令和6年7月）

区分		令和6年7月	先月 (令和6年6月)	前年同月 (令和5年7月)
有効求人倍率	本県	1.38倍(全国第11位)	1.37倍(10位)	1.44倍(11位)
	全国	1.24倍	1.23倍	1.30倍
うち正社員 有効求人倍率	本県	1.36倍(全国第4位)	1.32倍(4位)	1.36倍(3位)
	全国	0.99倍	0.96倍	1.01倍
完全失業率 ※四半期平均	本県	令和6年4~6月 2.1%(全国第14位)	—	令和5年4~6月 2.1%(16位)
	全国	2.7%	—	2.7%

1 有効求人倍率：1.38倍（全国11位）

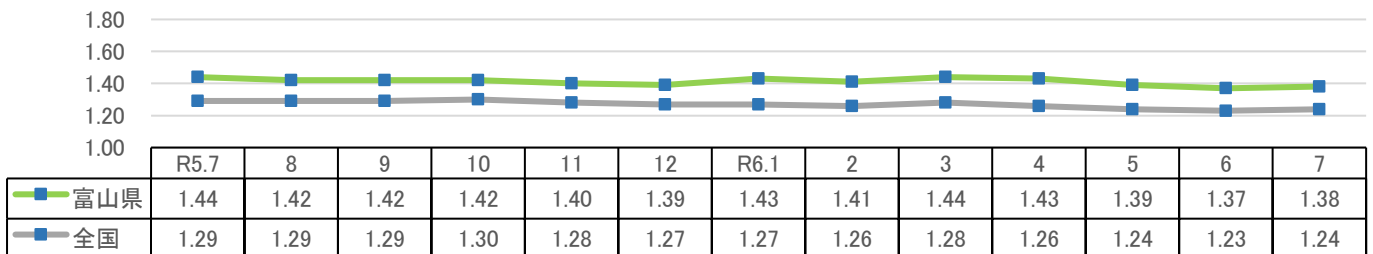
富山労働局判断「雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、求人の動きに足踏み感があり、改善の動きに弱さがみられる。物価上昇が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」（3か月連続据え置き）

（参考）全国 1.24倍、石川 1.47倍、福井 1.68倍

正社員有効求人倍率：1.36倍（全国第4位）

（参考）全国 0.99倍、石川 1.21倍、福井 1.58倍

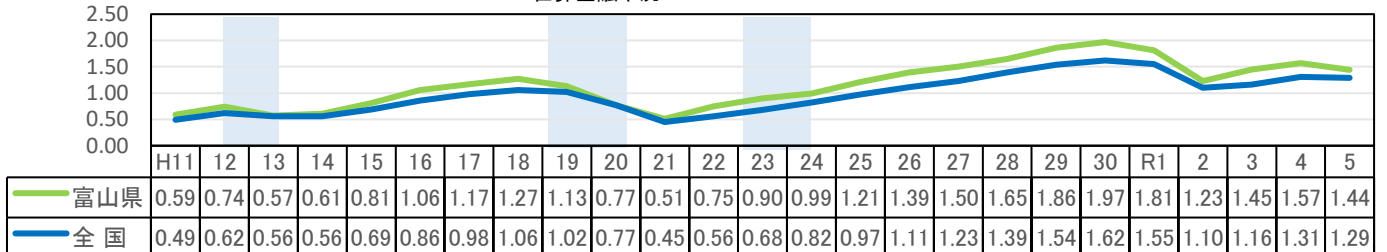
【参考】有効求人倍率の推移（月別）



【資料出所】富山労働局

【参考】有効求人倍率の推移（年度別）

世界金融不況



【資料出所】富山労働局

2 完全失業率（令和6年4~6月）：2.1%（全国14位）

（参考）全国 2.7%、石川 1.9%、福井 1.5%